

MINAMI AIZU

広報
みなみあいづ

2023
2
No.203



白銀の雪原を
駆ける—

体験の宝庫 南会津町山村留学

山桜が咲き、広葉樹が芽吹く春
濃厚な緑の中をホタルが舞い、清流で遊ぶ夏
鮮やかな紅葉の中で収穫の喜びを感じる秋
一面銀世界、青空の下スキーで滑走する冬
明確な四季がある南会津町で感動体験を



山村留学とは

山村留学とは、都市部の子どもたちが、自然豊かな農山村地域の家庭や共同宿泊施設等で生活し、地元の小学校に通いながら、自然体験や生活体験をする取組です。

豊かな自然環境を生かした様々な体験活動や素朴な農村の暮らし、仲間や地元の人々との交流を通じて、健やかでたくましい心身と豊かな人間性、生きる力や自立心を育むことを目指しています。

また、この事業で児童生徒数を増やし、地元の学校や地域の活性化が期待できることもこの取組の魅力です。

今号では、本町での山村留学のこれまでの歩みと、これからの展望についてご紹介します。



自然のなかでの体験

南会津町での山村留学

5年前から、本町における山村留学の可能性の調査や先進地の視察、また、友好都市のさいたま市に協力して頂き、都市部の子どもたちや保護者の方へアンケートを実施し、山村留学の需要調査などを行ってきました。

その結果、豊かな自然や生活文化が残る館岩地域は山村留学の適地であり、都市部の方の1割近くが、長期の山村留学に期待を寄せていることが分かりました。

現在、短期の山村留学を夏1回と冬2回の計3回実施し、長期の受入に向け準備を進めているところです。



地元の子どもたちとの交流

星教育長に
山村留学について
伺いました！



山村留学がもたらすもの

Q 山村留学の実施で期待できることは何ですか？

一番期待できることは地域の活性化です。

長期の山村留学を実施する事で、ある程度の児童生徒数の増加が見込まれます。それにより次のような事が期待できます。

- ① 学校の存続や学習環境の改善
(教員の増加、子どもにとっての新しい人間関係の構築など)
- ② 地域の活性化
(人口増加、雇用の創出、地域行事への留学生の参加など)
- ③ 交流人口の増加、移住定住の促進
(留学生保護者等の来町や定住の推進など)

やはり、子どもの存在は、地域を元気にする源であり、地域の活性化には欠かせないものです。

Q 山村留学に来る子どもたちにもメリットがありますか？

留学生が大自然の中、都会と違った環境の中で活動することで、体験に裏打ちされた真の学力を身に付けることができると思います。また、昔ながらの心豊かな生活や忍耐、人と人の触れ合いを通して、本来の日本人として生き方や心のあり方などの基盤を作ることができるとあります。

Q 短期の山村留学の目的は何ですか？

短期の山村留学は長期の受入に向けた準備の一つとして実施しているものです。そのため、留学生に活動を通して、地域の良さを肌で感じてもらう事も大切な目的ですが、受入側としても地域の皆さんに、留学生に慣れていただくことも目的の一つです。

長期の留学では、地域の皆さんとの交流の機会も多くなります。

また、ホームステイも予定しており、留学生が定期的に地域の家庭にお世話になります。その際、孫や親戚・地域の子どもたちを受け入れるような気持ちで接していただければと思います。

その様な関係は留学生が最も望むところであり、安心して生活を送っていただくためにも大切です。

Q 長期の受入について教えて下さい。

現在予定している地区は館岩地区で、受入れる子どもたちは、小学生、中学生を予定しています。受入期間は1年単位として、住所を移動し町民として生活することになります。

生活は拠点施設とホームステイで行い、一定期間ごとに場所を交代します。そこから、地元の小中学校に通学し、地元の子どもたちと共に学びます。

休日は、拠点施設の計画で行動し、登山やスキーなどの自然体験や地元の伝統文化などを学びます。保護者には、できる範囲で学校行事等への参加もお願いし、地域の皆さんと交流を図っていただく考えです。

Q 山村留学のキーポイントは何か？

山村留学は、地域にもメリットがあり、留学生にもメリットがある「両得」の事業です。ただ、留学生にとっての、「得」は分かり

やすいですが、地域の皆さんにとっての「得」は、わかりにくいところもあります。

その様な中で「キーポイント」は、「山村留学の『得』を見つけるよ」だと思います。

短期の受入をした家族の方々の感想にも、子どもを受け入れたことで見つかった「得」がたくさん書かれており、大変ありがたく思っております。

今後、人材の確保などを進め、早期の実施を目指したいと考えております。実施にあたっては、多くの地域の皆さんにご協力いただき、「得」の発見やその共有があることを期待しているところです。

将来的にその「得」を町全体で共有できれば、町の活性化にも大いに役立つものだと思います。



地域の文化を学ぶ



館岩教育を考える会
高杖原区
かずやす
岩堀 和康 さん

今回、ホームステイ先として、3人の子どもたちを預かりました。雪かきや犬の散歩など、私たちにとって日常的な活動も子どもたちにとっては非日常的だったようで、とても喜んでくれたことが印象的でした。また、子どもたちからのお礼の手紙には感動しました。子どもたちからは「また来たい」という話もあったので、長期の山村留学の実現に向けて協力していきたいです。



押戸区
さだかず
星 定一 さん

ホストファミリーとして、十分な対応ができていないかはわかりませんが、楽しそうに体験する姿や「おいしい」といって食べてくれる食事風景を見ていると、受入れ側としてはうれしい気持ちで一杯です。先日の子供たちは帰り際にお手紙を書いてくれました。心温まる内容でとてもほっこりしました。素敵なプレゼントがいただけることも、ホストファミリーの醍醐味かもしれません。



公益財団法人 育てる会
事業部 部長
まさみつ
秋山 雅光 さん
(短期山村留学委託先)

山村留学は、どんな地域でもできるというわけではありません。南会津町は、日本の四季を体感でき、古き良き日本の根っこの文化と伝統が残っています。また、地域の人々がとても温かいこの地域だからこそこの取組が実施できると思います。

体験プログラムでは、地域の子どもたちとも交流する機会を設けましたが、この交流は地域の子どもたちにとって良い経験になります。自分たちにとって当たり前の景色や日常が、とても素晴らしいものだと思えるきっかけとなり、そしてそれが、故郷への愛とつながります。外から来たからこそ、この地域の人々に伝えられることもあるのです。

山村留学において重要なことは地域の人々と関わるということです。そのためには、受け入れ体制が整っていなければなりません。ホームステイ先の方々も含め3回の体験プログラムを通じて、南会津町でも長期の山村留学の受け入れ基盤が着実にできていると感じています。

ホームステイ先の感想



- ◆ 一人暮らしなので、子どもができたように家の中が賑やかになった。
- ◆ 子どもたちと生活することで、若返った。
- ◆ 別れの時が寂しく、ずっといてほしいと思った。
- ◆ 子ども同士(我が子と留学生)の関わりが素敵で、いい経験になった。
- ◆ 子どもたちがくるということで、準備しているときからわくわくしていた。



主な体験プログラム



- ・ホームステイ生活 ・地域の子もたちとの交流 ・田代山湿原散策 ・野外炊飯 ・ラフティング
- ・星空観察 ・川遊び ・野菜の収穫 ・食文化体験 ・釣り体験 ・歴史散策 ・餅つき体験
- ・正月飾りづくり ・雪遊び ・クラフト体験 など…



リバティで南会津へ♪



食文化に触れて



川最高！



ホームステイ先で



みんなで雪遊び



餅つきぺったん♪



星がきれい！



別れは寂しいけど、

参加者の保護者の方から声



全体での活動とともに、ホームステイ生活がある計画は魅力的です。東京に住んでいるので、町の文化、暮らし、遊びを知り、たくましくなって帰ってきたように感じます。普段は、学校であったことをあまり教えてくれませんが、山村留学での出来事は詳しく話してくれて、楽しかった様子が伝わりました。また、ブログでその日の活動内容を報告してくださるので、親としても一緒に楽しむことができました。

東京しか知らず、田舎がない家族なのでこのような企画はありがたいです。特に地域の方々と交流できる点が良かったです。ホームステイや体験メインの企画は他にないものだと思います。様々な体験ができ、すべてに満足でした。また参加させたいです。

ホームステイ先で、とても優しく接していただき、雪かきがとても楽しかったこと、ご飯が美味しかったことを嬉しそうに話してくれました。途中、ホームシックになったようですが、お友達やスタッフの方に元気づけられ、気持ちを切り替えて楽しく過ごせたと話してくれました。ありがとうございました。

【問合せ】

教育委員会分室 学校教育係
電話 0241-76-7718

南会津町山村留学体験プログラムの様子を公開しています
詳細はコチラ▶



町議会議員一般選挙立候補予定者事務説明会を開催します



【説明事項】

- ① 立候補の手続き
- ② 選挙運動の要領
- ③ 選挙費用
- ④ 選挙運動用自動車
- ⑤ 選挙運動用はがきの取り扱い
- ⑥ その他

【選挙告示日・投票日】

告示日…4月18日(火)
投票日…4月23日(日)

令和5年4月23日執行の南会津町議会議員一般選挙における立候補予定者を対象とした事務説明会を開催します。
関係者の方はご出席されますようお願いいたします。
なお、投票に関することや、選挙の詳しい内容は後日、改めてお知らせいたします。

【開催日時】

3月22日(水) 午前10時～

【開催場所】

町役場本庁舎 3階 正庁



【問合せ】 南会津町選挙管理委員会 (総務課内)
電話 0241-62-6100

南会津吹奏楽フェスティバル2023

南会津吹奏楽フェスティバルが3年ぶりに開催されます。
この演奏会は、日頃の練習の成果を町民の皆様へ発表する機会として開催するもので、町内の中学校と高校の吹奏楽部、吹奏楽団が出演予定です。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。入場は無料です。

【開催場所】

御蔵入交流館

南会津町文化ホール

【入場料】

無料

【出演】

- 田島中学校吹奏楽部
- 下郷中学校吹奏楽部
- 田島高校吹奏楽部
- 田島吹奏楽団

【開催日時】

3月19日(日)



【問合せ】 生涯学習課 芸術文化係
電話 0241-62-6311

水道ビジョンの策定を進めています 安全で強靱な持続できる水道事業を目指して

本町水道事業は、人口減少等による水需要の減少から料金収入は年々減少しています。

一方で、耐用年数を超過した老朽化施設の更新需要は増加し、経営基盤の強化が求められています。

こうした課題に中長期的な視点から、今後10年間に取り組むべき方策を示すため「南会津町水道ビジョン」の策定に取り組んでいます。

3月下旬の水道ビジョンの策定



基本理念

水道ビジョンの将来像

「いのちを育み未来へつなぐ
安全・安心な南会津町の水道」

【問合せ】

環境水道課 業務係 電話 0241-62-6140

に向けて、町の諮問機関である「上下水道事業運営審議会」の委員の皆様にも、更新施設の視察、施設統廃合事業の内容、ICTの活用、官民連携の取組等について説明させていただき、審議を行っているところです。

去る1月13日に開催した審議会では、水道ビジョンの将来像（基本理念）について委員の皆様の意見を踏まえ、基本理念を選定しました。



田島第1水源 視察



運営審議会の様子

パブリックコメントについて

2月中旬から3月中旬にかけてパブリックコメントを実施いたしますので、皆様からのご意見をお待ちしております。

資料の公表場所については、下記を予定していますが、詳細が決まり次第、改めてお知らせいたします。

- ・本庁舎2階町政情報コーナー
- ・各総合支所振興課窓口
- ・町ホームページ



忘れていませんか「相続登記」

近年、不動産（土地・建物）をお持ちの方が亡くなっても、相続登記がされないケースが多く存在しており、「所有者不明土地問題」として、社会問題になっていきます。令和6年4月1日から、これまで任意であった相続登記の申請が義務化されることになりました。

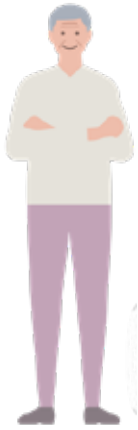
正当な理由がなく、不動産の相続を知ってから3年以内に相続登記の申請をしなかった場合、10万円以下の過料が課せられる可能性があります。相続登記について不明な点がある場合はお近くの法務局や司法書士会などにご相談ください。

おしえて！ Q & A

Q 土地や建物の所有者（登記名義人）が亡くなった場合の登記手続きは？

A 登記申請を行っていただき、登記名義人を変更していただく必要があります。申請には、登記申請書を作成し、除籍謄本、遺産分割協議書などの必要書類を添付する必要があります。

相続の内容により様々なケースがありますので、最寄りの法務局で電話による手続き案内（事前予約制）をご利用いただくか、法律の専門家である司法書士にご相談ください。



Q 亡くなった親が建てた建物が未登記だった場合は？

A 相続人が一人の場合は、相続人が一人であることを証明する書類、例えば戸籍謄本等を添付して建物表題登記の申請をします。複数人いる場合は、相続人全員または建物を相続した相続人から建物の表題登記を申請します。この場合、公正証書や遺産分割証明書等、相続を証明する書類を添付して登記の申請をすることとなります。



Q 相続登記はいつまでにすればいいの？しないとデメリットってあるの？

A 現行法上（令和5年現在）、不動産の相続義務はなく、申請期限もありません。しかし、亡くなった方の名義のままでは建て替えも売却もできないので、いつかは必ず相続登記はしなければなりません。また、法改正により令和6年4月1日からは相続登記が義務化されます。正当な理由なく不動産の相続を知ってから3年以内に相続登記の申請をしなかった場合、10万円以下の過料が課せられる可能性があります。



【問合せ】

福島地方法務局	電話 024-534-2045
福島県法務局 田島出張所	電話 0241-62-0249
福島県司法書士会	電話 024-534-7502

【掲載担当課】

総合政策課 地域振興係	電話 0241-62-6210
-------------	-----------------

「あなたと家族をつなぐ相続登記」

ホームページはコチラ▶



令和5・6年度 入札参加資格 審査申請書の受付について

町が発注する建設工事など、各種入札に参加するには、登録が必要です。入札参加を希望される方は、期日までに申請書を提出してください。

申請方法

A4版ファイルに申請業種の該当チェック表および申請書類を番号順につづり、持参または郵送で提出してください。なお、表紙および背表紙に申請業種と申請者名を忘れずに記載してください。

入札参加資格の有効期限

令和5年4月1日～令和7年3月31日

申込締切 2月28日(火)

問合せ 総務課 管財係

電話 0241-62-6100

様式等のダウンロード
はコチラ▶



「妊産婦に関する調査 フォロー アップ調査」について

福島県立医科大学では、福島県からの委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査フォローアップ調査」を行っています。

対象者には、1月11日(水)に調査票を郵送しています。対象者の皆様のところや身体の状態を伺い、支援が必要な方には不安の軽減や必要なケアを提供します。

調査へのご協力をお願いいたします。

対象者

平成26年度妊産婦調査にご回答いただいた方

問合せ

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

電話 024-549-5180

(平日9時～17時)



林業退職金共済制度に 加入しませんか

林業退職金共済制度(林退共)は、昭和57年に発足した林業界で働く方のために国が作った制度です。

この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となり、一部を国が免除します。

また、雇用事業主が変わっても退職金は企業間をを通算して計算されます。

以前、林業の仕事に従事し、その当時、林退共制度に加入していた方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受取っていない可能性があります。

思い当たる方は、下記の間合せ先までご連絡ください。

問合せ

独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部

電話 03-6731-2889



ホームページは
コチラ



農地の貸借は

福島県農地バンクへ！

「農地バンク」とは、地域内の分散した農用地等を出し手から借り受け、まとまりのある形で担い手に長期間貸し付ける事業です。

「高齢になったので田んぼを誰かに作ってもらいたい」、「農地を集約して作業を効率化したい」など、農地のことでお悩みの方は、農地バンクにご相談ください。

問合せ

公益財団法人 福島県農業振興公社

電話 024-521-9845



農地バンク事業
の詳細はコチラ



若い世代の皆さん

「進路」を一緒に考えましょう

県立テクノアカデミー会津では、地元就職を目指す高校生などを対象とした個別進路相談会を開催しますので、ぜひご参加ください。事前予約は不要です。

開催日 2月26日(日)

時間 午前10時～午後1時

会場 県立テクノアカデミー会津

対象者 ①高校生(学年問わず)およびその保護者の方

②会津地域で就職を希望する若年者の方

問合せ 県立テクノアカデミー会津
学生募集担当

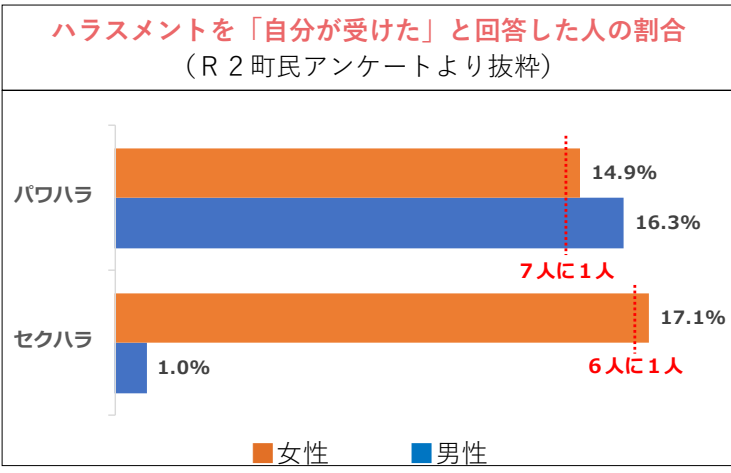
電話 0241-27-3221



ホームページは
コチラ



何気ない言動、行動が人の心を傷つけることがあります。
 令和2年度町民アンケートでは、「パワーハラ」を受けたことがある人の割合が男女ともに7人に1人以上、「セクハラ」を受けたことがある女性の割合は6人に1人以上であることが分かりました。
 言動、行動は受け手によって感じ方が異なります。お互いを尊重し合うコミュニケーションを心掛けましょう。



パワー・ハラスメントとは？
 → 優位な立場を利用して、他者に嫌がらせをしたり、苦痛を与えたりすること

セクシュアル・ハラスメントとは？
 → 性的な嫌がらせのこと。

【問合せ】
 教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
 電話 0241-62-5511

ハラスメントのセルフチェックを従業員、管理職、人事担当のそれぞれの立場でハラスメントの種類や相談窓口を確認できます。
 厚生労働省「あかるい職場応援団」 →

新 令和5年 新年町民交歓会
 年の抱負を語り合う

1月4、5日の両日に各地域で新年町民交歓会を開催しました。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、制約の多い式典となりましたが、2日間で約200人が出席し、今年の町の進展を願うとともにお互いの親睦を深めました。
 渡部町長は、「時代の変化に対応した施策を実行し、“夢と希望と活力に満ちた南会津町”の実現に向けて誠心誠意努力してまいります」とあいさつされました。



年頭のあいさつを述べる渡部町長



田島地域 (1月4日:丸山館)



館岩・伊南・南郷地域 (1月5日:伊南会館)

木 町産材を使用した木製製品の寄贈 に親しむ機会を創出

南会津森林組合、福島県森林組合連合会、および農林中央金庫が、町の林業振興活動を行う館岩グリーンフォレスターと連携し、町内の幼稚園・保育所7施設および小学校7校に、木製製品を寄贈いただきました。

12月23日には、きとねで贈呈式が行われ、招待された田島保育園の園児にクリスマスプレゼントとして贈呈。南会津森林組合の河原田組合長は、「南会津の木に親しみ、好きになってほしい」とあいさつされました。



きとねでの贈呈式の様子



小学校へ寄贈いただいた木製本棚



寄贈いただいた木製玩具で遊ぶ子どもたち



積もった雪を除雪する様子

除 田島高校の生徒が除雪ボランティア 雪で地域貢献！

1月13、20日の2日間、田島高校の1・2年生約80名が田部原・桧沢・荒海地区を訪問。地区の役員の方々とともに、地域の高齢者宅などの除雪を行いました。

この活動は、地域に対する感謝の気持ちを実践に移すことの大切さを学んでもらうことを目的に行われており、参加した生徒からは「町民の方々のお役に立てたようで、非常にうれしい」と話してくれました。

東 第59回東北中学校スキー大会開催 北の精鋭たちが集う

1月25日からの3日間、伊南クロスカントリースキーコースにて、第59回東北中学校スキー大会クロスカントリー競技が開催されました。

各県予選を勝ち抜いた100名以上の選手が、大寒波来ている中、一生懸命にゴールを目指し、速さを競い合いました。地元からは南会津中学校の6名の選手が出場。男子リレー競技で6位入賞に輝きました。



南会津中男子リレーチーム（左から、羽染幹太さん、酒井健太郎さん、渡部壘人さん、佐藤豪さん）

今

町消防団出初式・無火災祈願祭

今年の1年の無火災を祈願

1月8日、消防団員などの関係者約100人が参加し、町消防団の出初式・無火災祈願祭が行われました。役場本庁舎にて出初式を実施したのち、田出宇賀・熊野両神社までを隊列を組んで行進し、神社で1年の無火災を祈願しました。令和4年中に町内で発生した火災は、5件で、内4件が住宅火災でした。屋内の暖を取るために、石油などの暖房器具を多用するこの季節。火の取り扱いには十分ご注意ください。



早朝より多くの団員が参加した歩行パレードの様子



無火災祈願祭の様子

祭

会津田島祇園祭「御党屋御千度」

礼の無事と組中安全を祈り

1月14日の夕刻、西町下組御党屋組の皆さんによる「御党屋御千度」が執り行われました。党本を務めるのは、長谷川文彦^{ふみひこ}さん（田出宇賀神社）と渡部太郎八^{たろうはち}さん（熊野神社）。御党屋御千度は、祇園祭の無事を祈願する儀式で、黒の紋付き羽織に身を包んだ7人の男衆が、拜殿と手水舎の間を何度も往復し、祭りの成功を願いました。



長谷川文彦さん[㊦]と渡部太郎八さん[㊦]



西町下組御党屋組の皆さん

地

スポーツ推進委員会 受賞報告

域スポーツ振興の功績が認められ

12月27日、スポーツの振興や町民の健康維持・体力向上のため、活動している町スポーツ推進委員会から5名が各協議会で表彰され、町長に報告に訪れました。第63回全国スポーツ推進委員功労者表彰：大橋^{とおる}通^{ちかし} 令和4年度東北地区スポーツ推進委員功労者表彰：星^{ちかし}近^{ちかし} 令和4年度福島県スポーツ推進委員協議会功労者表彰：田村^{ゆきこ}由起子・梁取^{たけし}健・五十嵐^{ひさもと}久元



受章報告に訪れた星近さん[㊦]、大橋通さん[㊦]

農

東北農政局「ディスカバー農山漁村の宝」 村のポテンシャルを引き出す

地域資源を生かして活性化や所得向上などに取り組む団体に贈られる「ディスカバー農山漁村の宝」に「特定非営利活動法人あたご」が選ばれました。

農作業体験を通じた障害者理解や共生社会の実現に寄与していること、町産の杉で割り箸や木質ペレットの製造等でSDGsにも貢献していることが評価されての受賞となりました。



受賞報告に訪れた馬場康徳さん^{やすのり}㊦、渡部孝二さん^{こうじ}㊧



ピンクちゃんちゃんこを纏うマツ子さん^{まつこ}㊨

花

星マツ子さん百歳を迎える を片手に晴れの日を祝う

12月26日、めでたく100歳を迎えられた星マツ子さん（森戸）への賀寿贈呈式が、ご自宅で行われました。

長寿の秘訣は、3食きちんと食べること、よく寝ることだと話すマツ子さん。お子さんが3人、お孫さんが7人、玄孫さんが9人におり、100歳を迎える少し前に、家族に百寿のお祝いしてもらった様子。これからもお元気にお過ごしください。

み

新春恒例 厄払いみかんまき かんとともに厄をまく

1月2日、新春恒例の厄払いみかんまきが、役場本庁舎の駐車場で開催されました。平成9年度に田島中学校を卒業した同級生が集結。令和5年に「初老の大厄」を迎える、数え42歳の男性が、正午の花火の合図で一斉にみかんをまきました。みかんと一緒に「厄」をまき、ほかの人に拾ってもらうことで、厄を分担するという地域の風習が脈々と受け継がれています。



雪が降りしきる中、会場は多くの人で大賑わい



左から星源太郎さん、芳賀沼理事長、渡部町長、星紀夫さん、長沼事務局長

庁

15年目を迎える門松の寄贈 舎を彩る門松が届く

12月26日、町シルバー人材センター（芳賀沼^{じゅんいち}理事長）の皆さんから、年末恒例となる150cm正月門松一对を町へ寄贈いただきました。

同センターでは、町役場のほか1年間お世話になった町内各所に飾ってもらおうと例年贈っているもので、明るい新年への願いを込めて、会員が12月上旬から制作していました。

桧沢小学校



みんなの健康を願って

1月12日 だんごさし

1・2年生は生活科の学習で、だんごさしを行いました。担任の先生に、だんごのこね方や丸め方を教えてもらいながら、上手にだんごを作ることができました。みんなで協力しながらだんごさしを行ったあと、楽しみにしていた試食をしました。みたらしときな粉ををつけておいしくいただきました。桧沢小のみんなが元気に1年を過ごせますように！

学び舎 スケッチ



町内各学校の日常や、児童・生徒の表情を紹介するコーナーです。学校ごとに毎月一つ旬な情報をお届けします。下記QRコードからも各学校の情報を発信していますので、ご覧ください。



町立学校
ポータルサイト



福島県立
田島高等学校



福島県立
南会津高等学校

館岩小学校



ぐんぐん上達！

1月20日 スキー教室

保護者の方、地域の方の協力を得て、スキー教室を行いました。児童の実態に合わせて丁寧にご指導いただき、斜面でスピードをコントロールしたり、ターンしたりと、どの子も技能を高めることができました。午後には、2月のスキー大会で行う「大回転」の練習も行いました。快晴の中、館岩の雪山を満喫した子どもたちです。

荒海小学校



ありがとう、えがおリーダー！

1月18日 えがおタイム

毎週水曜日に、みんなが笑顔になれる活動を行う全校集会「えがおタイム」があります。6年生のえがおリーダーの2人は、毎週、楽しく元気なあいさつで、全校生を盛り上げてくれました。時には、有名プロレスラーのように、時には漫才で、時には下級生を巻き込んで、2人のおかげで、えがおいっぱい、元気いっぱいの毎日を過ごすことができました。

南郷小学校



豊作と無病息災を願って

1月13日 だんごさし

鶺鴒地区にお住まいの方を講師にお招きし、だんごさしを行いました。だんごを茹でてミズキにさしたり、鯛やひょうたんなどの飾りを付けたりし、色とりどりのきれいな団子木が出来上がりました。完成した後、講師の方やお手伝いに来てくださった保護者の皆さんと一緒にだんごの試食をし、おいしいだんごに笑顔いっぱいの子も達でした。

伊南小学校



クロスカントリーで体力づくり

1月18日 昼休みの活動

冬になると本校の校庭は、全日本スキー連盟公認の伊南クロスカントリーコースとなります。休み時間になると、3年生から6年生までがスキー板をもって校庭に出てきます。好天の日はとても気持ちよく校庭を周回しています。冬の伊南小は、アルペンスキーとクロスカントリースキーで体力づくりに取り組んでいます。

田島第二小学校



みんなの幸せを祈りながら

1月12日 だんごさし

家内安全、無病息災などを祈る「だんごさし」に地域の方を招いて、1年生と2年生が取り組みました。子ども達は、小正月(1月15日)に行う正月行事についての話を聞き、班で協力して団子を作りました。その後に、団子をさしたり、飾りをつけたりして、楽しく学びました。きれいな飾りをつけたミズキの枝が、校舎内を素敵に彩りました。

田島小学校



学校にだんごの花が咲いたよ

1月13日 1年生 だんごさし

五穀豊穡や家族みんなが今年1年、仲良く、楽しく暮らせますようにと願いみんなで協力して、だんごさしを行いました。会津ならではの風習であることを知って驚く子、「だんごをさしたら、木に花が咲いたみたいできれいでした。」と感想を書く子もいました。

館岩中学校



新年のスタートに

1月13日 全校百人一首大会

全校生と教員でお正月遊びの定番である百人一首を行いました。家庭や小学校の頃に遊んだことのある生徒も多く、和やかな雰囲気で行うことができました。決まり字が読まれた直後に取り札に手を伸ばす生徒もおり、白熱した戦いに教員も感心。日本の伝統文化を肌で感じ、リフレッシュするよい機会となりました。

荒海中学校



全校百人一首大会！

1月10日 伝統文化に親しむ

全校百人一首大会を実施しました。前・後半の2回戦で行い、前後半で班を入れ替え、2回戦総取得枚数で上位入賞者が決まります。各班とも真剣な眼差しで、白熱した戦いが繰り広げられました。熱い戦いの中にも礼儀を重んじ、見ている者が心温まる大会となりました。この大会を経験したことで、伝統文化を大切にする心が育ったと感じました。

南会津中学校



わたしたちの「ほんとの空」

1月19日 スキー教室

降雪が小休止し、まさに抜けるような最高の青空の下、高畑スキー場でスキー教室を開催。アルペン、上級、中級、初級のグループに分かれ、インストラクターの方の助言を生かしながら技能向上を目指しました。ふるさと南会津だからこそできるこの行事の中で、仲間の笑顔やおいしいカレー、地域の皆様のご協力が最高の思い出になったことと思います。

田島中学校



スキー部 大活躍！

1月11～13日 県中体連スキー大会

県中体連スキー大会が開催され、田島中からは特設スキー部に所属する10名の生徒が参加しました。3日間寒い中での開催でしたが、東北大会、全国大会出場を決めた生徒もおり、田島中の代表として一人一人が奮闘してくれました。今後の活躍も期待したいと思います。

田島高等学校



福島における震災、復興及び未来を発信！



12月20,21日 首都圏での交流活動

「高校生語り部事業」の第三弾として、1年生5名が、足立区立千寿桜堤中学校と都立晴海総合高等学校を訪問するとともに、江戸東京博物館、横網町公園、そなエリア東京で関東大震災や防災について学びました。各校では、これまでの活動で学んだ内容を発表し、意見交換しました。今回の経験を生かして、“語り部”に求められる力を育てていきます。

南会津高等学校



スーツを着こなし社会人の仲間入り



1月19日 スーツ着こなしセミナー

株式会社コナカ会津若松店から講師をお招きして、スーツ着こなしセミナーを実施しました。3年生の代表生徒男女各1名が実際にスーツをコーディネートしていただき、着こなし方を学びました。生徒は学校の制服との違いに戸惑いながらも、社会人になる自覚が少しずつ芽生えていたようです。

図書館へ行こう！

1月19日に決定した、第168回芥川賞・直木賞の受賞作品も貸し出しています。

【第168回芥川賞 受賞作品】

この世の喜びよ 井戸川射子 著 (講談社)
 荒地の家族 佐藤 厚志 著 (新潮社)

【第168回直木賞 受賞作品】

地図と拳 小川 哲 著 (集英社)
 しろがねの葉 千早 茜 著 (新潮社)



この世の喜びよ

幼い娘たちとよく一緒に過ごしたショッピングセンター。

喪服売り場で働く“あなた”は、フードコートの常連の少女と知り合い…。表題作など全3編を収録した小説集。

【問合せ】 南会津町図書館 電話 0241-62-5522

開館時間：午前10時～午後6時

本の検索や予約、貸出状況の確認
 開館・休館日の確認はコチラから▶



荒地の家族

あの災厄から10年余り。生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が、止むことのない渇きと痛みを描く。

日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、満洲の名もない都市で知略と殺戮が繰り広げられ…。

日本SF界の新星が放つ歴史×空想巨編。



地図と拳



しろがねの葉

天才山師・喜兵衛に拾われた少女ウメは、銀山の知識と鉱脈のありかを授けられ、女だてらに坑道で働き…。渦巻く欲望と死に抗って生きる女の生涯を描く。

「眠りの大切さ」

睡眠は人が生きていく上で大切なものですが、大人と子どもでは睡眠の役割が異なることをご存知ですか？

大人にとつての睡眠は頭や身体を休ませるものですが、子どもの場合は頭と身体を発達させるために必要不可欠なものです。ぐっすり寝ることは、記憶の整理に役立ちますし、身体を育てる成長ホルモンの分泌も促します。ことわざにある「寝る子は育つ」は、まんざらでもないのです。

しかし現代は、夜型の生活も珍しくなく、早寝早起きが苦手だったり、なかなか寝付けなかったりするお子さんが増えているようです。子どもの睡眠不足が続くと、食欲不振・注意や集中力の低下・眠気・疲れやすさなどをもたらします。将来的には肥満や生活習慣病（糖尿病・高血圧）、

うつ病などにかかりやすくなる心配も出てきます。

睡眠が不足している子どもの特徴として「週末寝だめ」が挙げられます。平日に比べ、週末に3時間以上遅く寝ている子どもは睡眠不足があると考えられています。お子さんの睡眠不足が気になる場合は、質のよい睡眠をとるために、生活習慣の見直しをお願いしています。

大切なことは「体内時計を整える」という視点です。私たちは朝の目覚めで明るい光を浴び、約14時間後より徐々に眠気を感じるように体内時計がセットされています。生活リズムが不規則な子どもは、毎日の体内時計の時刻合わせがまちまちのため、寝つく時刻も目覚め時刻もますます不規則になっていきます。生活リズムを整えることは、体内時計を整

えることにつながります。

まずは1週間「早起き」からスタートして夜更かしを防ぐことや、歯みがきや着替えのタイミングを活用して窓辺で朝の光を感じてもらおう工夫等で体内時計がリセットされてきます。昼間の運動量を増やすことや夜寝つきやすい室内環境を整えることも工夫の一つです。ご家庭でできることから始められるとよいですね。

ただし、生活スタイルや睡眠習慣の改善だけでは対処できない睡眠のトラブルには要注意。寝つくまでに時間がかかる、途中で目が醒める「不眠症」や眠っているときのひどいびき・あるいは睡眠中に呼吸が一時的に止まってしまう「睡眠時無呼吸症候群」、寝ようとすると足がむずむずしたり動かさずにはいられない不快な感覚がある「むずむず脚症候群」など、子どもであっても医療機関に相談したほうが解決しやすい睡眠の問題は多くあります。

質のよい睡眠を確保できずに苦勞しているご家庭は少なくありません。眠りやすい環境づくりに挑戦してもうまくいかない場合は、家庭だけで悩まず専門機関への相談がお勧めです。

寝つきや目覚めをよくするための生活習慣

◆朝の光を浴びる

なるべく同じ時間に起きて、カーテンを開けて光を浴びましょう。体内時計がリセットされます。

◆朝ごはんを食べる

朝ごはんは勉強や運動に必要なエネルギーです。かむことも目覚めに役立ちます。

食欲がない場合は、ゼリーなど口のできる物から始めてみませんか。

◆昼間、身体を動かす

身体を動かした心地よい疲れは、眠気を誘い夜の深い眠りにつながります。

◆寝る部屋は暗くして

早めに布団に入る
できるだけ同じ時間に布団に入ることがポイントです。

夜、スマートフォンなどの手元を照らす光は、覚醒させる働きがあるので要注意です。

2・3月の 日曜当番医



日程	病院名	電話番号
2月12日	なかやクリニック	0241-73-2036
2月19日	伊南小野木クリニック	0241-76-7780
2月26日	館岩愛輝診療所	0241-78-8688
3月5日	耳鼻咽喉科あべクリニック	0241-62-8733
3月12日	朝日診療所（只見町）	0241-84-2221
3月19日	きむらクリニック	0241-62-5576
3月26日	佐藤医院（下郷町）	0241-67-2134

※午前中のみ診察となります。ご注意ください。

■ えがおスタッフからのおすすめ

【からだはすごいよ！

まいにちイキイキねむりのふしぎ】

監修 ふくだかずひこ

イラスト きむらのりこ

人が眠くなるメカニズム・規則正しい睡眠の大切さを分かりやすい言葉で教えてくれる絵本です。



【すまいるだよりに関する問合せ】

子育て世代包括支援センター「えがお」

（健康福祉課 子育て支援係内）

電話 0241-62-6170

メールでの相談はコチラ▶

egao@minamiaizu.org



栄養士監修コラム

今月の健康レシピ



今月の野菜

蓮根（れんこん）

寒い冬を乗り切るための栄養価を多く含む食材で、切り方や調理方法によってシャキシャキとした食感やホクホクとした食感が楽しめる蓮根。

美肌作りに役立つビタミンCや腸内環境を整える食物繊維、抗酸化作用が強いポリフェノールの一種が含まれており、アンチエイジングに役立つ成分が豊富で、栄養素を多く含む野菜です。

作り方

- 蓮根は皮をむいて2mm厚さに切り、酢水にサッとつけてアクを抜く、水気をきり、熱湯でさっと茹でる
- 大葉はせん切りに、きゅうりは縦半分に切り、斜め薄切りに、玉ねぎは薄切りにし、塩もみして水さらす
- ロースハムは半分に切りせん切りにして、梅干しは種を除いて果肉をたたいておく
- カットした材料をポン酢で和え、梅干し・マヨネーズを加えて和え、最後にごまを散らせば完成

蓮根の梅肉サラダ



栄養価(1人分)

エネルギー	73kcal
たんぱく質	1.7g
脂質	5.5g
炭水化物	4.5g
塩分相当量	0.6g

材料（4人分）

蓮根	80g	梅干し	1/2個
きゅうり	20g	ポン酢	大さじ1
玉ねぎ	20g	マヨネーズ	大さじ2
ロースハム	20g	白ごま	少々
大葉	4枚		

伊勢道中記

第21話



【写真⑤】

道中記には、田辺と熊野を結ぶ、中辺路街道の様子が描かれています。

旅の39日目に当たる3月23日、熊野三山を参詣した一行は、高野山(和歌山県伊都郡高野町)を目指し、午前6時に宿を出立しました。

熊野三山と高野山方面を結ぶ主な道は、^{おおへち}大辺路街道・^{なかへち}中辺路街道・^{こへち}小辺路街道があります。道中記によれば一行は中辺路街道を通り、紀伊半島の先端に位

置する和歌山県田辺市に出たようです。

一行は途中、野中村(田辺市中辺路町)で昼食をとりました。その様子が道中記に記されていますので紹介します。そこには「表(外觀)よろし、内に入りて、^{だいふじるし}大不印(大変よくないこと)、余義なく昼つかえ(やむを得ず昼食をとった)、茶は温し、畳は

破れ、切れ障子」とあります。このことから、昼食に一行が立ち寄った店は、期待外れであったようです。

一行は中辺路街道を南西に進み、大坂峠、十丈峠、^{ちかつゆ}近露村(田辺市中辺路町)を通り、この日は芝村(田辺市中辺路町)に泊りました。

文芸ごよみ

おくやま吟社(田島地域)

病室の母に届ける年賀状
歳の神炎の猛る村境
枝先を少し下げたりしずり雪

五十嵐孤庵
湯田 畊道
星 柳山

伊南銀杏俳句会(伊南地域)

初日記三年ものに挑戦す
大枯木老いても願ひ事あまた
人住まぬ家がここにも年の暮

馬場 忠子
岡本りつ子
馬場 良

南郷俳句会(南郷地域)

復活の汽車が通りし冬野かな
いびつなり母に習いし鏡餅
七色の毛糸並べて冬ごもり

酒井 里美
平野恵美子
渡部 華子

鳴山短歌会

口開けてインプラントの治療受く
霜の降る頃に豆柿甘くなり
静まりし部屋には免許更新の
老人ばかりふかく息吸う

猪股 宏光(下塩江)
梅宮トキ子(今生)
梅宮 直子(今生)

渡部町長の公務百景 (No.09)

※町長の公務を報告するコーナーです。



1月	会議・行事名
4	仕事始め式／田島地域新年町民交歓会
5	館岩・伊南・南郷地域新年町民交歓会 除雪隊辞令交付式／広域消防署伊南出張所仕事始め式
6	会津鉄道(株)・藤生区来庁／NPOあたご受賞報告
8	町消防団出初式・同無火災祈願祭
20	会津乗合自動車(株)来庁

23	桜寿会理事長来庁
24	川島区長来庁／南会津森林組合来庁
25	南会津地方広域市町村圏組合令和5年第2回管理者会 会津交通(株)・長野区長来庁
27	南会津地方の地域医療に関する県要望
30	課長会議／(株)住田光学ガラス・振興局長来庁
31	行政連絡員委嘱状交付式

今月号の目次

P 2 : 特集

南会津で学ぶ! 山村留学

P 6 : 役場からのお知らせ

町議会議員一般選挙立候補

予定者事務説明会を開催します など(4件)

P 9 : 暮らしの情報

林業退職金共済制度に加入 など(5件)

P 10 : まちの話題

男女共同参画コーナー など(12件)

P 14 : 学び舎スケッチ

町内各学校の日常をご紹介、図書館へ行こう!

P 18 : 健康通信

すまいるだより、日曜当番医、健康レシピ

P 20 : 文芸・戸籍など

伊勢道中記、文芸ごよみ、渡部町長の公務百景、
戸籍の窓口、今月号の目次、編集後記

P 22 : Only One

平野智章さん、今月号の表紙、2月の納税ごよみ

編集後記

- ◆カメラとは無縁だった私が、広報写真を撮影し始めて、もうすぐ1年。ファインダー越しに見ていた景色と撮影した写真がイメージと違うことが多く、難しさとお奥深さを感じています。
- ◆写真といえば、先日、自分の幼い頃のアルバムを見る機会がありました。おむつ姿や雪遊びをしているなんてことない写真ですが、保管してある状態を見るに、家族にとっては大事な思い出なのでしょう。かく言う私も、息子の姿を撮りまくります。きっと20年後に見せたら、嫌がられるのでしょうか。そんなことを思いながら、カメラを買う決心をした私です。

ご意見・ご要望はコチラまで

総合政策課 馬場貴大 kouhou@minamiaizu.org

戸籍の窓口 (12月26日～1月25日)

※上記期間の届け出のうち、承諾のあったものを掲載しています。

「戸籍の窓口」のコーナーは、
プライバシー保護のため削除します。

ご了承ください。

Only One

ともあき
平野 智章 さん (大桃)



お世話になった地域のため
自らが支える側へ

「技術者の高齢化で転換期を迎えている今、その技術を引き継いで行くことが会社、地域への恩返しになる」と語る平野智章さん。土木作業員として、株式会社新井組に勤務されています。

地元の高校を卒業後、工業系の専門学校へ進学。卒業後は、家族、地域への恩返しがしたいという思いから、地元への就職を選択。特に、祖父母には様々な面で助けられ、今度は自分が助けになれるようにと一緒に暮らすことを決意した様子。

今ではご結婚され、2人の子宝にも恵まれ、家庭がにぎやかに。仕事にも精が出ます。

職場での主な業務は、伐採や除雪等を担当。冬場は特に忙しく、朝晩の除雪や、雪で倒れた木の伐採など生活道路の維持管理を担っています。

また、一つでも仕事を多くこなせるよう、現在持っている上位国家資格である一級土木施工管理技士の取得を目指している平野さん。

生活の基盤となる道路交通を確保することで、今日も私たちの生活を支えてくれます。

■ 今月号の表紙



11ページでも紹介しました中体連スキー大会の県大会で、2位に輝いた南会津中学校の酒井健太郎さん。

ダイナミックな滑りで雪原の中を、力強く滑り抜く姿がありました。

■ 2月の納税こよみ

町県民税	(-)
固定資産税	(第4期)
国民健康保険税	(第8期)
介護保険料	(第8期)
後期高齢者医療保険料	(第7期)
国民年金保険料	(1月分)
納期限	2月28日(火)
休日納税相談	2月26日(日)
	8:30~12:30(本庁のみ開催)

町公式HP



ふるさと納税



南会津町の人口

世帯数 6,427世帯 (+6) 総人口 14,150人 (-26) 男 6,993人 (-8) 女 7,157人 (-18)

※ 令和5年2月1日現在 () 内は前月比